認定特定非営利活動法人REALE WORLD

**令和5年度事業計画書**

(令和5年４月1日〜令和6年3月31日)

**１．活動実施の方針**

　①「文化スポーツなどを通して子どもの心を育む事業」では、以下のような活動を計画している。

・サッカー教室「FCレアーレ」（小学生及び中学生対象）の運営（伊東市・週4日開催）

・走り方教室「ハト塾」（未就学児〜小学校低学年対象）の開催。（伊東市・月2回開催）

・運動教室「エンジョイサッカースクール」（（未就学児〜小学校低学年対象）の開催（伊東市・週2回開催）

・発達障害児のための運動教室（発達障害児対象）は、希望者があれば開催

・サッカー教室「FCレアーレ」（小学生及び中学生対象）の運営と子どもたちへの生活指導（ネパール バクタプル郡・週６日開催）

・ネパールにおける子どもたちのためのサッカー大会（U10~U15 を12月〜3月の間で実施予定／カトマンズ バクタプル郡）

・サッカークラブ「FCレアーレ」（高校生〜20代前半）を運営し、キッズチームのコーチ、学校へ派遣するスポーツインストラクター、プロサッカー選手の育成を行う。（ネパール バクタプル郡・週1〜2日開催）

・ネパールの学校における体育の実技授業の普及に向けて授業プログラム提供とインストラクター派遣（ネパール バクタプル郡・4校と協働）

・オンライン英語クラス（小学生対象・週1回開催）

・グラウンド建設について、コミュニティデザインとプロモーションプラン作りを進めつつ、協賛企業を募る活動を行う。

②「心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業」においては、自己表現力を磨くことで、より豊かな人生を送っていただけるよう、より充実した講座を提供していく。

　③「海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業」に関しては、以下のような活動を計画している。

・サッカーシューズやユニフォーム等の寄付を通して、日本と途上国の子どもたちの交流を図るプロジェクトでは、ネパールにて活動を予定。

・国際交流プログラムとして、ネパールの子どもたちと交流したい日本の団体や個人をFCレアーレ・ネパールにて受け入れる。（希望団体や個人があれば開催する）

・日本の青少年を海外へ派遣して、海外のサッカーチームや子どもたちに対しサッカー道具の支援と同時に、サッカーを通した交流及び文化交流活動を行う（ブータン、ネパール、モンゴル、イギリス、ドイツなどを予定）

・日本とネパールのFCレアーレの選手（OB含む）やコーチがそれぞれの国から短期訪問し、日本とネパールの両チーム間の交流を深める。

・ネパール人を招聘し、日本各地で文化交流活動を行う。

・海外のサッカープロチームやスポーツアカデミー視察訪問（欧州を予定）

④「職業能力、開発、雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業」では、今年度もネパールにおける職の雇用機会拡充のため、また環境や社会の問題を提起するためにネパールコーヒー販売を継続。

⑤「イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業」では、以下のような活動を計画している。

・グラウンド建設予定地にてあらゆる年代の人々を対象に夏のイベントを開催し、世代を越えて、地域を越えて人々が交流できる場を提供しつつ、多くの人にレアーレワールドの理念や活動を知ってもらう機会とする。

・教育型サッカー大会「 レアーレカップ」U10 を11月開催（伊東市）予定。伊東市のチームをはじめ、市外県外からも参加チームを募集。本気でプレーする機会、社会貢献活動に参加する機会を提供する。

・食育講座（親子で、心、食、身体について学ぶ）年3回開催予定。

・大学生が企画運営するオンライン講座（視野を広げ、やる気を喚起させる啓発事業／年に8〜10回程度の開催予定）

・支援者や協賛企業を募るための動画を作成する。

・より当法人の活動趣旨や活動内容をわかりやすく伝えられるよう、ホームページを改訂する。

　⑥「目的を同じくする団体支援活動」では、以下のような活動を計画している。

・日本において寄付されたサッカーシューズやウエアを、ネパールとエチオピアの子どもたちを対象としたサッカーを通したグラスルーツ活動をしている途上国の現地団体に提供することで活動支援をする

⑦「その他目的を達成するために必要な事業」では、以下のような活動を計画している。

・長野県の開田高原にある木曽町における農業体験プログラムを実施。新しい体験を求める大学生と、若い活力を必要とする過疎化が進む農村を結びつけることで、若者に成長の機会を提供すると同時に、関係人口を増やし木曽町の活性化を図る。

・「FCレアーレ」トップチームを（高校生〜20代前半）サッカーを通して社会貢献を行うチームとして運営。サッカーチームとして活動をしながら、レアーレワールドの各種プログラムやプロジェクト活動も担う。（伊東市・週2日開催）

**２．活動の実施に関する事項**

(1)特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **定款の事業名** | **事業内容** | **実施予定日時** | **実施予定場所** | **従業者の人数** | **受益対象者の範囲及び人数** | **支出見込額(千円)** |
| ①文化スポーツなどを通して子どもの心を育む事業 | ・小学生、中学生等を対象にしたサッカー教室の運営（日本）・走り方教室・運動教室・発達障害児のための運動教室・小学生、中学生を対象にしたサッカー教室の運営と生活指導（ネパール）・小学生、中学生を対象にしたサッカー大会（ネパール）・サッカーおよびスポーツ全般の指導者および子どもたちのロールモデル育成（ネパール）・ネパールの学校における体育の実技授業普及活動・英会話クラス（日本）・グラウンド建設 | 週4日月2回週2日週1回週6日年1回冬に開催週3日通年週1回通年 | 静岡県伊東市静岡県伊東市静岡県伊東市静岡県伊東市ネパール・バクタプール郡ネパール・バクタプール郡ネパール・バクタプール郡ネパール・バクタプール郡の私立学校４校オンライン静岡県伊東市 | 4人1人1人1人4人10人2人6人2人3人 | 伊東市および近郊の小中学生54人伊東市および近郊の未就学児〜児童15人伊東市の幼児〜小学生15人発達障害児バクタプルの6歳〜18歳の青少年75人バクタプルおよび近郊の8歳〜15歳の青少年130人バクタプールの青年15名バクタプルの4歳〜18歳の生徒340人伊東市の小学生15人 |  7350107501250350200005300 |
| ②心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業 | ・「自己表現」講師 | 月に8〜10回 | オンライン | 1人 | 一般約15〜20人／回 | 　　10 |
| ③海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業 | ・途上国の青少年との国際交流事業（wfp）・ネパールにおける国際交流団体受け入れ・日本の青少年を海外に派遣してのサッカーを通した国際交流活動・日本とネパールのFCレアーレ間の国際交流・ネパール人を招聘しての文化交流活動・海外プロサッカーチーム・アカデミーの視察 | 年2回随時随時 | ネパール・バクタプール郡ネパール・バクタプール郡ネパール、ブータン、モンゴル、イギリス、ドイツ等静岡県伊東市/ネパール・バクタプール郡東京、静岡、長野、大阪等欧州予定 | 2人4人3人2人4人1人 | ネパール・バクタプル郡および近郊の青少年120名ネパール・バクタプル郡および近郊の青少年150名現地サッカーチームのコーチ、スタッフ、選手30名現地団体スタッフと子ども60名一般20人 | 13502501573600650400 |
| ④職業能力、開発、雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業 | ・職の雇用機会拡充・環境.社会の問題を提起するためのネパールコーヒー販売 | 通年 | ネパール・パルパ及びシャンジャ郡ネパール・カトマンズ市 | 1人 | ネパール・パルパ、シャンジャ郡のコーヒー栽培農家、カトマンズ市でコーヒー選別をする女性80人 | 　3100 |
| ⑤イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業 | ・交流イベント・教育型サッカー大会U10・食育セミナー・オンライン講座・動画作成・ホームページ改訂 | 7月22日11月25日26日年３回年に8〜10回 | 静岡県伊東市静岡県伊東市静岡県伊東市オンライン | 8人15人1人1人 | 一般60人静岡県および県外の小学生と保護者180人伊東市の小中学生と保護者20家族／回一般20人／回不特定多数不特定多数 |  3008501950440410 |
| ⑥目的を同じくする団体支援事業 | ・ネパールのサッカー草の根団体へサッカー道具の寄付 | 随時 | ネパール | 1人 | ネパールの子ども100人 | 50 |
| ⑦その他目的を達成するために必要な事業 | ・農業体験プロジェクト・「FCレアーレ」トップチーム | 8月〜9月通年 | 長野県木曽町開田高原静岡県伊東市 | 2人15人 | 大学生10人木曽町の農業従事者10人不特定多数 | 0150 |